



年間活動

4月		
5月	平和学習（修学旅行） 世界遺産学習 野外活動（フィールドワーク、学生と交流）	ASPネットワーク会議への参加
6月	他校とテレビ会議による交流 まち探検（地域遺産学習）	
7月		
8月	ASPキャンプへ参加 親子燈花会	
9月		
10月	合同新聞製作① 絵はがき教室	
11月	他校と交流（遠足） 絵はがき教室	
12月		
1月		
2月	合同新聞製作② 地域遺産学習（安全策道）	
3月		

年間の活動から、絵はがき教室を紹介します。

第3学年



絵はがきで伝えよう

～地域の絵はがき達人から学ぶ～

奈良市立済美南小学校

### 1 ねらい

- ・感謝の気持ちを絵はがきで表現する
- ・感謝の気持ちがより伝わるようにするためにはどうしたらいいかを考え工夫する



### 2 学習活動の概要（全2時間）

主な学習活動	学習への支援	評価	備考
1 達人の絵はがきを 観賞する	・全児童がじっくり観賞 できるように絵はが きを多数用意する。	・絵はがきを観賞してい る。	大型 TV
2 文具の使い方、絵はが きのかき方を知る		・正しい使い方・書き方 ができています。	
3 かくモデルを選び 作成する	・何をかいたらいいか悩 む児童のためにモデ ルを複数用意する。	・感謝の気持ちを伝える ための工夫がされて いる。工夫とは、色 の使い方・文字の大 きさ・書く言葉など である。	
4 友だちと作成中の 絵はがきを見合う			
5 絵はがきを送る	・はがきの宛名の見本を 大型テレビで共有さ せる。		



### 3 成果と課題

3年生の子どもたちは、感謝の気持ちを「ありがとう」という言葉で言うことはできるが、日頃会えない人へ感謝を伝える方法を知らない児童が多かった。伝えたいのに会わないから伝えられないという児童もいた。この学習では、はがきというツールを知り日頃会えない人にも感謝の気持ちを伝えることができた。さらに絵はがきの会の方々から直接指導していただいたことで、絵はがきへの思いや感謝の気持ちを伝えることの大切さを実感できたこともよかった。

課題としては、総合的な学習で重要な「探究的な学習」に乏しいので今後の活動で補う必要がある。そこで、本単元を3学期の総合的な学習への導入単元として位置づけた。本校区内には全国でも有名な墨・文具メーカーがある。墨という伝統産業を守りながら時代のニーズに合った文具を発信している伝統と革新を両立しているメーカーである。絵はがきづくりでそのメーカーの文具を活用していることを知り3学期の「探究的な学習」に生かしたい。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）